



BLUE BOTTLE
COFFEE

vol.20
July 14, 2016

あなたが好きなブルーボトルコーヒーの風景 ブルーボトルコーヒージャパンフォトコンテストを開催 ～次世代のクリエイターをサポート～

ブルーボトルコーヒージャパン合同会社（本社：東京都江東区、代表：ジェームス・フリーマン）は、料理をはじめ、人やモノ、ライフスタイルなど「食」を中心にした広告や出版物、商品パッケージを制作する撮影スタジオ、株式会社ヒュー（本社：東京都港区、代表：大手 仁志）と共同で、次世代のクリエイターのサポートを目的としたフォトコンテストを開催いたします。



© hue.inc

〈コンテスト開催の背景〉

ブルーボトルコーヒーは現在、サンフランシスコ、ニューヨーク、ロサンゼルス、東京の4都市圏で事業を展開しています。地域とともに成長していくことをモットーに、各地域に根ざした企業・サービス・人と協業することを通じて、共に成長していくことを大切に考えています。

その地域で作られる陶器とのコラボレーション、またその土地の光る人材との協業による新しい取り組みは、いつも私たちのサービスを一つ豊かで特別なものにしてくれます。

その土地土地で、風土にあった「いいもの」を取り入れていくことが、結果として自分たちが関わらせていただくコミュニティを支えていく。そんな好循環を生んでいくことが私たちの存在意義と考えています。

今回のフォトコンテストは、創業者のジェームス・フリーマンがその1人であったように、日本にもいるたくさんのクリエイター・アーティストをサポートしていきたいという思いから、「写真」を切り口にスタートした企画です。

About the Photo Contest フォトコンテストについて

〈共同開催の経緯〉

共同開催者となって下さったヒュー様は、シズル写真のプロフェッショナルとして、今回の運営・審査にご協力いただきます。写真スタジオ、ヒューが大切にする『食を通じて人々の生活を豊かにしたい』という想いと、そしてブルーボトルコーヒーの『美味しいコーヒーをひとりでも多くの方に届けたい』という食を通じたライフスタイル向上への想いに対する共感も、今回ご一緒することになった経緯です。

〈コンテストの概要〉

ブルーボトルコーヒーは、コーヒーショップとしてお客様にご提案できる「体験」にこだわりコーヒーの味だけでなく、スタッフとの接点、店舗デザインなどの全てを体験の一部と考えています。今回のフォトコンテストでは、店舗で起こる様々な「体験」を写真に切り取り投稿していただきます。賑やかで楽しそうなカフェの雰囲気、コーヒーを淹れる時の真剣な表情、おいしそうな湯気の上がる淹れたてのコーヒー、カウンター越しのパリスタの笑顔、あなたが一番好きなブルーボトルコーヒー日本のシーンを写真作品として発表してください。

ブルーボトルコーヒーというブランドを通じて、新しい写真表現にチャレンジする皆さまのご応募を心よりお待ちしております。

〈募集要項〉

下記のキャンペーン応募フォームからエントリー後、エントリー受付期間中に、ハッシュタグ「#bluebottlepix」をつけてInstagramに投稿。

応募点数は問いません。

応募フォームはこちら：

<http://goo.gl/forms/novMM4KH4r8pkAlc2>

〈エントリー・作品募集締切〉

2016年7月14日(木)～8月19日(金)

応募フォームにて事前エントリー後にInstagram投稿
作品締切8月19日(金)0時まで

※応募フォームの登録が確認できない場合、Instagramに投稿されてもエントリーにはなりませんので必ず登録をお願いいたします。

〈募集資格〉

フォトグラファーのプロ、アマチュア問わず。

〈審査スケジュール〉

・審査期間：8月20日(土)～8月31日(水)

※最終審査に残られた方には、9月上旬を目処に事務局より個別にご連絡をさせていただきます。
(審査・ブルーボトルコーヒー・食の撮影スタジオ hue フォトグラファー)

・最終審査は9月22日(祝)にヒュースタジオで行います。

※スタジオにお越しいただく交通費は各自ご負担をお願いいたします。
また、最終審査には下記審査員の方々に参加いたします。

〈賞〉

最終審査後、受賞者1名を発表いたします。

- ・日本及び米国ブルーボトルコーヒーのオフィシャルページ(HP・Instagram・フェイスブック・ブログ)等での発表・利用
- ・受賞から1ヶ月間ブルーボトルコーヒーで提供するコーヒー飲料が無料
- ・ブルーボトルコーヒースターターキットをプレゼント
- ・コーヒーのカッピングイベントやオープニングパーティーに招待
- ・食の専門スタジオヒューから、料理、シズル写真の撮影について、また、フォトグラファーとしてのキャリアについても個々にキャリア相談、アドバイスいたします。

〈エントリーの個人情報について〉

エントリー時、応募フォームに記載いただく個人情報は、審査の通知など本コンテストを運営するために必要な範囲で使用させていただきます。その際、業務委託会社(hue)に情報を開示します。

〈審査員のご紹介〉



ジェームス・フリーマン (ブルーボトルコーヒー創業者・CEO)

クラリネット奏者を経て、2002年自宅のガレージでコーヒーの焙煎をスタート。日本の喫茶店文化に影響を受け、一杯一杯丁寧に淹れるハンドドリップのスタイルをアメリカで展開、多くのコーヒーファンに支持されている。2015年、清澄白河に1号店となるロースタリー&カフェをオープン、東京で順次店舗数を拡大している。



©Yuriko Takagi

長坂 常 (スキーマ建築計画代表)

1998年東京藝術大学卒業直後にスタジオを立ち上げ、シェアオフィス「HAPPA」を経て、現在は青山に単独でオフィスを構える。仕事の範囲は家具から建築まで幅広く及び、どのサイズにおいても1/1を意識した設計を行う。国内外でジャンルも問わず活動の場を広げる。日常にあるもの、既存の環境の中から新しい視点や価値観を見出し、デザインを通じてそれを人々と共有したいと考えている。 <http://schemata.jp/>



木村 拓 (写真家)

1970年茨城県生まれ。佐伯義勝氏に師事し、1997年に独立。1998年に「東京料理写真」を設立。現在は「暮らしの手帖」や「オレンジページ」「dancyu」などの料理雑誌や、広告撮影などを多数手がける。



大手 仁志

(フォトグラファー、シズルディレクター、株式会社ヒュー代表取締役)

1965年栃木県生まれ、1985年株式会社アーバンパブリシティ(現・株式会社アマナ)に入社。その後30年間に渡り「食」に関する広告写真の撮影に携わる。そのクリエイティブは国内外でも高く評価され、数多くの広告賞を受賞。

〈応募に関しての注意〉

- ・応募作品は未発表のものに限ります。
- ・応募フォームの登録が確認できない場合、Instagramに投稿されてもエントリーにはなりません。
- ・他のフォトコンテストなどに応募中、または過去に入賞した作品は応募できません。
- ・エントリーした本人が撮影した作品であり、且つ、本人が著作権を有しているものに限ります。
- ・応募作品に第三者が権利を有するもの(著作権、商標権、肖像権等)が含まれる場合に第三者からの権利侵害等の主張に関する責任は、理由の如何を問わず当社及びフォトコンテスト事務局は一切負いませんので、エントリーした本人において解決して下さい。
- ・特に撮影作品に一般のお客様が写されている場合、当該お客様からエントリーすることを事前に了承を得た作品であることが条件となります。
- ・店内やスタッフを撮影の場合、当該店及び当該スタッフから本企画にエントリーすることを事前に了承を得た作品であることが条件となります。業務の妨げになる撮影行為、また他のお客様の迷惑になる撮影行為はご遠慮ください。
- ・応募作品の使用権は、ブルーボトルコーヒー・ジャパンに帰属し、プリント展示、印刷物、宣伝広告、インターネットなどへ無償で使用させていただきます。また使用にあたっては加工する場合があります。
- ・下記に当てはまるものは事務局判断により応募対象外となりますのでご了承ください。
 - ・フォトコンテストの意図と異なるものまた運営の妨げとなるもの
 - ・特定の商品の売買、及び宣伝行為、それに準ずる行為を含むもの
 - ・特定のキャラクター、ロゴマーク、タレントなど、第三者の権利を侵害するもの
 - ・個人、企業、団体の中傷、プライバシー等の権利を侵害するもの
 - ・その他、フォトコンテスト事務局が不適切と判断するもの

About Hue 株式会社ヒューとは

hue“食”のビジュアルを制作する株式会社ヒュー。食を専門とする12名のフォトグラファー、2名のCGディレクター、4名の3D CGクリエイターが所属。港区海岸通りに大小9面のキッチンスタジオと、食に関する書籍を集めたライブラリー、皿やグラス、カトラリーなど約4000点のテーブルウェアを揃えた食器庫などを併設した国内最大級のキッチンスタジオ。

<http://www.hue-hue.com/>



About Blue Bottle Coffee ブルーボトルコーヒーとは



ブルーボトルコーヒーは、2002年にジェームス・フリーマンによって創設され、現在はサンフランシスコ、ニューヨーク、ロサンゼルス、東京の4都市圏で25店舗を展開しています（2016年7月現在）。

ブルーボトルコーヒーは「おいしさ」を徹底して追求しています。コーヒー生豆は厳しく選別され、カフェで販売する豆は、焙煎されてから48時間以内の豆のみを店頭に並べます。カフェオープンにあたっては、まずロースターを設け、焙煎したてのコーヒーが配達可能な範囲にのみカフェをつくることで、お客様に新鮮なコーヒーを提供することを実現しています。

Shop Info

ブルーボトルコーヒー

[清澄白河ロースター&カフェ]

〒135-0023 東京都江東区平野 1-4-8

店舗面積 60m² (カフェエリア)
181m² (焙煎エリア)

席数 8席

営業時間 年中無休 8:00~19:00

[青山カフェ]

〒107-0062 東京都港区南青山 3-13-14

店舗面積 214m²

席数 80席

営業時間 年中無休 8:00~19:00

[新宿カフェ]

〒160-0022 東京都新宿区新宿 4-1-6

店舗面積 155.19m²

席数 45席

営業時間 8:00~22:00

[六本木カフェ]

〒106-0032 東京都港区六本木 7-7-7

店舗面積 138.91m² (42.02坪)

オープン 2016年下期

Online Store

bluebottlecoffee.jp/shipping

問い合わせ先 Blue Bottle Coffee Japan合同会社 広報担当：齊藤 japan_press@bluebottlecoffee.com

ブルーボトルコーヒーフォトコンテスト事務局 bbcphoto@hue-hue.com

※フォトコンテストに関する質問はbbcphoto@hue-hue.comまでお願いいたします。お電話での質問は受付しておりません。ご了承くださいませ。